

市民の動き (1月1日現在)			
人口		世帯数	
総数	男	女	(-20)
(-65)	(-29)	(-56)	(-20)
50,306	23,941	26,365	12,395

()は前月との比較

市政への協力に敬意

功労者50人を表彰

49年度の市政功労者は50人の多数にのぼりましたが、このうち38人は20年以上勤続の市職員。市職員は仕事始めの1月4日表彰し、一般のかたがたの表彰式は1月8日市役所でいきました。

表彰されたかたがた(敬称略)

<市政運営に貢献>

- ・西依広(48歳、田代新町)＝市議16年
- ・宮本二三男(46、神辺町)＝市議16年
- ・山本保(54、曾根崎町)＝市議10年
- <市の進捗に貢献>
- ・松雪キツ(64、本町)＝都市計画街路事業に協力。松原民造(76、本通町)＝町の世話を32年間されました。

<産業の開発振興に貢献>

- ・平塚繁太郎(75、宿町)＝農協役員10年および農業委員10年

<納税に貢献>

- ・佐藤辰美(58、神辺町)＝納税組合長16年。池尻熊蔵(70、田代外町)＝納税組合長15年。池尻孫市(73、下野町)＝納税組合長15年。井上義雄(96、曾根崎町)＝納税組合長15年。古賀栄一(64、曾根崎町)＝納税組合長15年

<奇特な行爲があり市民の模範>

- ・森サチヨ(50、田代新町)＝腹たきりの義母の世話を6年間続けておられます。

<永年勤続の市職員>

- ・山下康行(39、20年)。幸田哲司(41、



前列左から 西依さん、宮本さん、山本さん、松雪さん、松原さん、平塚さん、後列左から 佐藤さん、池尻熊蔵さん、池尻孫市さん、井上さん、古賀さん、森さん

- ・久光茂代(39、同)。内田豊(38、21年)。豊増博(38、同)。小林成臣(37、同)。野口弘人(56、同)。古賀隆吉(43、同)。前山芳隆(49、同)。権藤喜作(37、同)。田中雅子(37、同)。中島博子(38、同)。久保山ユキエ(38、21年)。平塚亨(44、20年)。森永重雄(51、同)。西依五夫(38、同)。福原利喜(39、同)。成富セツ代(41、同)。岩橋一義(54、同)。横利幸(38、同)。天本晃(38、同)。中元今朝雄(43、同)。末安寛治(39、同)。日山英秋(38、同)。福永静雄(38、同)。柿内正弘(41、同)。横尾彦彦(38、同)。秋山鉄之助(37、21年)。江崎由紀子(38、20年)。寺門良光(39、同)。平塚清松(41、同)。下平豊(44、同)。藤原實(44、同)。塚本晶則(39、同)。井手一彦(38、同)。伊東キヌ子(41、21年)。平井美耶子(36、同)。小野美津江(38、20年)

一般会計 予算額は41億円台に

12月の定例市議会が可決された一般会計の補正予算額は3億7919万8000円。これまでの予算額と合わせるとおよそ41億1000万円になり、昨年同期に対し20%の伸びとなりました。

補正額のうち2億2500万円は市職員の給与引上げなどに伴う経費で、これをまかなう収入としては、地方交付税を当てることになっています。人件費以外のおもな補正内容は次のとおり。

- ▼燃料費、電力料などの改定に伴う経費増 214万1000円
- ▼身体障害者の援護関係 150万5000円
- ▼老人医療費等 1942万5000円
- ▼私立保育所措置費等 919万1000円
- ▼基里・麓地区老人福祉センターの用地購入費と造成工事 2912万7000円
- ▼鎌田町耐住宅跡地の児童遊園地への活用事業費 600万円
- ▼ごみ焼却およびし尿処理関係の電力料金等の改定に伴う経費 300万円
- ▼衛生処理場周辺の植樹費 200万円
- ▼水道事業の配水管敷設工事関係への出資金 300万円
- ▼アスバラガス、花木などの育苗施設設置の経費 222万円
- ▼みかん共同予措事業へ 472万円
- ▼坂口、新浜線側こう工事費および道路舗装費 3140万円
- ▼市営住宅の修繕費および工事請負費 810万円
- ▼市民公園用地買収関係 525万円
- ▼下水道関係 1036万円

- ▼消防事務組合の負担金 2462万円
- ▼防火水そう新設等に 250万円
- ▼鳥栖北小などの教室増築 450万円
- ▼麓小屋内運動場の体育用具等 169万円
- ▼麓小屋内運動場の体育用具等 381万円
- ▼一時借入金の利子 1000万円

◀補正額をまかなう収入の予算▶

- ・地方交付税 2億2500万円
- ・市債 6910万円
- ・諸収入 2208万7000円
- ・国庫支出金 2073万3000円
- ・貸支出金 2045万4000円
- ・寄附金 1541万1000円
- ・分担金及び負担金 545万2000円

文化連盟で朴山色紙頒布

市民会館建設基金に100万円を目標

市文化連盟は、市民会館建設基金の一部にしようとして、平川朴山先生(藤木町)の色紙頒布を行っています。同会館建設には、これまで鳥栖青年会議所からの50万円をはじめ多数の市民から寄付をいただいているほか、鳥栖新聞および音楽連盟では、常に強力なキャンペーンを行っているところです。

市としても市民の熱望にこたえて早期

実現を目指し努力していますが、文化連盟の今回の企ては、さらに力強い推進力となるもので、どうぞみなさんのご協力をお願いします。

平川朴山先生は、奎星会同人で九州奎星会代表、毎日書道展審査員はじめ、西部書作家協会副会長、佐大講師、鳥高講師などをつとめられ、日展入選多数の、当代指折りの書家。

色紙質上げの協力を訴える趣意書

鳥栖市文化連盟

鳥栖市民がひとしくその実現を願念して参りました市民会館は、市においては、昭和48年度予算から建設基金の設立を予算化され、49年度においては、調査費の計上ながされ、さらに、近い将来において事業費の予算化も考えられているやに仄聞いたしております。

5万市民の文化をつちかい、たかめる殿堂としての市民会館の実現が一日も早

頒布の要領

- 目標金額 百万円
- 色紙枚数 500枚
- 頒布期間 1月～3月
- 頒布価格 1枚3000円
- 購入先
 - ・八雲寺爾(鎌田町)。岡スギ江(京町)。松隈伊和(秋葉町2)
 - ・江口次郎(鎌田町)。平川政美(元町)。白水朝江(東町一)。永瀬久雄(本通町一)

からんことを期するため、私たちは、鳥栖市が誇る書家、平川朴山先生(鳥栖市文化連盟会長、藤木町)の善意をいさぎよしとし、ここに、同氏揮毫による色紙の頒布を思い立ちました。

色紙の代価は、所要実費を除き、全額市民会館建設基金の一部として繰り入れられることとなりますので、より多くの市民のご賛同とご協力をお願い申し上げます。



農家のみなさん 農業センサスにご協力ください

2月1日には、全国いっせいに農業センサスが行われます。農業センサスは、農業に関する国勢調査というべきもので昭和25年以来5年ごとに行われています。調査は、各生産組合長さんから推薦された調査員のみなさんが、農家一戸一戸を訪問して、次の事項をおたずねして調査票に記入します。記入された内容は統計をつくるためにだけ使われ、その他の目的には使えないよう、法律で決められていますから、ありのままをお答えいただくようお願いいたします。

調査の内容

- 1 農家世帯員の構成と就業の状況
- 2 土地利用の状況
- 3 家畜飼育および農用機械施設状況
- 4 農作物の収穫状況

調査員のみなさん(敬称略)

- ▼古賀繁雄(轟木町) ▼多賀初蔵(同)
- ▼吉田万蔵(同) ▼緒方信義(元町)
- ▼天野清吉(本町二) ▼篠原八郎(本鳥栖町)
- ▼樋口一郎次(本鳥栖町) ▼日山軍記(藤木町)
- ▼石丸惣吾(同) ▼上野実(同)
- ▼宇島弘見(同) ▼日山正義(同)
- ▼榎藤嘉人(今泉町) ▼松隈正春(同)
- ▼松隈栄三(高田町) ▼遠藤富夫(同)
- ▼齊藤実(真木町) ▼野下貞通(同)
- ▼有馬忠(安楽寺町) ▼松本信行(秋葉町)
- ▼村山益助(古野町) ▼久保助(永吉町)
- ▼佐藤作一(同) ▼毛利繁男(同)
- ▼安本嘉市(田代町) ▼松田厚子(同)
- ▼大島安吉(田代昌町) ▼高尾昭夫(同)

- ▼村山彰(宿町) ▼松隈作美(蔵上町)
- ▼楠綾(同) ▼三原辰三(雙父町) ▼羽根卯一郎(牛原町)
- ▼大島基一郎(同) ▼吉山喜久夫(山浦町) ▼樋崎俊一(同)
- ▼樋崎広(原古賀町) ▼楠田雪鴻(同)
- ▼江副功(同) ▼高田了(平田町) ▼木安正志(平田町)
- ▼高田正美(同) ▼多々良清治(立石町)
- ▼大島和夫(同) ▼古賀米作(同)
- ▼斉藤友幸(江島町) ▼斉藤幹郎(同)
- ▼井上彦一(村田町) ▼宮地敏和(同)
- ▼中島弥男(同) ▼古賀利治(儀徳町)
- ▼古賀英利(同) ▼豊増克己(幸津町)
- ▼吉武善治(同) ▼豊増米人(同)
- ▼服部博治(同) ▼中島毅(下野町)
- ▼池尻清(同) ▼西久保茂則(同)
- ▼池尻敏雄(同) ▼久富正之介(同)
- ▼古賀信(三島町) ▼原静夫(同)
- ▼吉富和則(同)

☒ ☒

12月定例市議会から

2月からくみとり料変わる

し尿のくみとり料が2月1日から次のとおり改定されました。従業員の人件費の上昇などに伴うもので、何とぞご了承ください。

(1)定額制(一般世帯)

- 1か月につき世帯別 130円
- 人員別 100円
- (人員別は1歳未満を除く居住者1人につき)

- ◎くみとり回数が2回以上の場合は2回から1回につき月額に225円を加算する。
- ◎便そうの構造が、相当量の水を必要とするものについては、家族1人当たりの金額を加算する。
- (2)従量制(人員によりがたい場合)
 - くみとり量10立方またはその端数ごとに35円。

(3)ホース使用料

くみとり車がいれないため、40%をこえて別にホースを使用するときは20%のホース1本を増すごとに20円。

教育委員に松隈さん



教育委員会委員(5人)の1人として松隈之夫さん(57歳、山浦町)が任命されました。松隈さんは昭和23年、佐賀県衛生部勤務後、49年6月まで佐賀労働事務所鳥栖出張所長、総務部行政調査課長補佐、経済部労働課長補佐、交通事故相談所次長、印刷局長を歴任され、49年7月からは交通事故相談所の相談員をされています。

庁舎冷房工事は1億2000万円

50年度夏の運転開始を目指して施工する市庁舎の冷房工事は、指名競争入札の結果、九州日立冷機株式会社(福岡市)が1億2000万円で購入しました。工事費は49年度から51年度までの3年で払います。

鶴田さん(民生委)に厚生大臣感謝状

27年間、民生・児童委員として活躍された鶴田文次さん(70歳、本通町一)はその功績によりこのほど厚生大臣から感謝状を贈られました。

接木、さし木を講習

接木、さし木の講習会をいたしますので多数おいでください。

- とき 1月30日午後1時~3時
- ところ 市役所2階第5会議室
- 主催 市、花とみどりの推進協議会
- 切出小羽、せんていばさきなどはご持参ください。

韓国語へ登るう

市山岳連盟は1月25、26日宮崎島の韓国岳(からくにだけ)に登ります。バス利用で会費2700円。定員50人。職場の会員にお申込みください。

土地立入りのお願い



50年度の国土調査事業地域に予定している桜町、松原町、本鳥栖町、京町、東町、藤木町の一筆調査のため、市の職員が、2月1日以後、所有地内に立ち入りすることがあります。あらかじめ了承をお願いします。藤木町については、ほ(圃)場は除きます。

調査の方法などくわしくは、改めて町別に説明会を開きます。

農委にご相談を

農業委員会は、農業振興地域内の農業用地について交換、売買、貸借などのあっせんをしています。農閑期等を利用して交換などをしたいかたはご相談ください。

このほか農地のことまたは農家の入で仕事を变えたいという場合は、気軽に農業委員会へ相談をお願いいたします。

ことしも所得税の確定申告期が近づいてきましたが、申告の準備は進んでいますでしょうか。

土地を売ったが、税金はどのくらいかかるだろうか、機械を買ったが、償却年数は何年だろうか、贈与税の計算はどのようにするのだろうかなど、税金についてもっとよく知りたいというときは、税務署の「税の相談日」を気軽に利用してください。毎月「5」の日が相談日です。もちろん、相談日以外でも相談は受け付けます。

税務署から

税の相談

...5の日...

所得税の払戻し

次のような場合は、所得税を返してもらえますので、税務署で還付申告をしてください。1月から始めています。

- ☆給与、年金、退職金等を受けた人で、災害や障害にあった人または治療費の支払いにより税金が少なくなる人。
- ☆昭和47年以降に住宅を新築または新築住宅を購入して6か月以内に居住した人で、
- ことはじめて住宅取得控除を受

けようとする人。

- 47年および48年分の所得についてすでに住宅取得控除を受けた人で年末調整のときにその控除を受けなかった人。

☆住宅貯蓄契約に基づいて積立などをしたため、住宅貯蓄控除が受けられるかたで年末調整のときにその控除を受けなかった人。

☆給与所得者で昭和49年中に退職し、その後再就職しなかったため年末調整を受けられなかった人。

☆株式の配当、外交員の報酬、集金手数料などの収入があるかたで、それ以外の所得が少ない人。

納税証明書は早くご請求ください

確定申告や収納整理事務などで、2月中旬から3月末まで、税務署は非常に混雑しますので、納税証明書の交付申請は早目にお出しください。

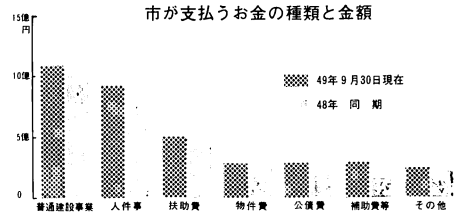
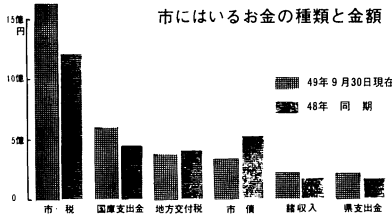
きびは増した市の財政

49年度上半期の予算から (数字は49年9月30日現在)

総需抑制という国の方針のもとで、鳥栖市の49年度上半期の財政(お金のやりくり)は、これまで以上に厳しいものがあります。市税等の収入は、48年度実績にな

いし35%の増収が見込まれますが、公共事業の抑制策の影響で、市が事業のために借入れるお金は減少されています。一方、人件費はじめあらゆる経費の

高騰、今までの借入金返済や補助費の増加などにより、決して楽観はできない市の財政状況となっています。



市にはいるお金

費目	予 算 額	
	49 年 度	48 年 度
市 税	16,3407,4000	12,1396,2000
国庫支出金	6,0975,8000	5,5660,8000
地方交付税	3,7953,5000	4,0800,0000
市 債	3,4530,1000	5,2380,0000
諸 収 入	2,2725,8000	1,6947,7000
県 支 出 金	2,2345,8000	1,6558,2000
そ の 他	3,2041,0000	3,3390,3000
合 計	37,3979,4000	33,7133,2000

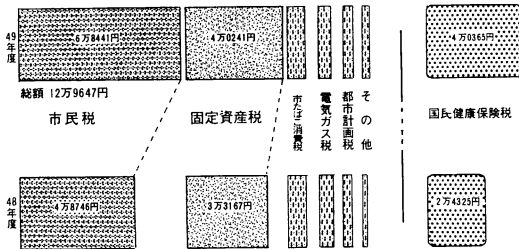
市から出ていくお金

費目	予 算 額	
	49 年 度	48 年 度
普通建設事業	11,5409,0000	13,0209,0000
人 件 費	9,3999,3000	7,7464,4000
扶 助 費	5,1875,9000	4,2584,5000
物 件 費	2,9476,8000	2,5726,0000
公 債 費	2,8945,7000	2,0282,5000
補 助 費 等	2,8474,4000	1,6174,2000
そ の 他	2,5797,4000	2,4692,6000
合 計	37,3979,4000	33,7133,2000

市が借りているお金の元金(48年度と49年度との比較)

49年度		48年度	
区 分	金 額	区 分	金 額
教育関係	5,4566,3000	土木関係	4,4498,0000
土木関係	4,6020,5000	教育関係	2,3847,0000
公営住宅関係	2,6327,4000	保健衛生関係	1,8033,6000
保健衛生関係	2,4421,0000	公営住宅関係	1,5668,9000
そ の 他	2,9563,5000	そ の 他	3,3757,3000
合 計	18,0898,5000	合 計	13,5804,8000

市税と国民健康保険税の一世帯当たり負担額



- 市税＝市民の経済力が現れるのが市税。個人および法人の市民税、土地や家屋、償却資産の固定資産税、軽自動車税、市たばこ消費税電気ガス税、木材引取税、特別土地保有税、都市計画税が市税で、鳥栖市の収入全体の43.7%がこの市税で占められています。
- 国民健康保険税＝国から市が受入れるお金で、社会福祉、土木、教育、災害復旧、衛生、消防費などの事業にたいし、その一部を国が支出するものです。
- 地方交付税＝所得税、法人税および酒税の二つの税収の一定率を総額として、全国の市町村の財政状況に応じて不足額を交付されるもの。
- 市債＝市が事業を行うために大蔵省、郵政省、その他の金融機関から借入れるお金。
- 諸収入＝これには税の延滞金、加算金、市の預金利息、貸付金の元利収入、収益事業の収入、その他の雑入がはいります。貸付金の元利収入は、労働金庫、商工中金、信用組合などへの預託金の元金と利息。収益事業は競馬事業の収入(1億円)
- 県支出金＝国庫支出金と同じように、県から市が受入れるお金
- 扶助費＝生活保護関係、身体障害者や精神薄弱者を援助するための費用、保育所の運営費など。
- 物件費＝人件費に対して用いられる言葉で庁舎管理関係の委託料はじめ、電気料、水道料、燃料費、消耗品費、印刷費、交際費など。
- 補助費＝市内の各種団体への補助金や鳥栖、三葉消防事務組合の負担金など。

この機会に必ず種痘を

2歳までにしていない子に

満2歳以上で、2歳になるまでにしない種痘をすませていない子どもに種痘をさしてください。種痘は生後6か月から満2歳までに1回、小学校入学前に1回、小学卒業前に1回接種することになっていますが、最初の接種をしていないと、その後の接種はできませんので、一生、痘そうの不安がつきまといまいます。

このため、今回の接種は特別に実施するものですから必ず受けさせてください

■申出期間 1月27日から同31日まで
(時間は午前9時～午前11時)
■申出先 市役所衛生課棟の保健休養室
■接種日 2月4日午後3時～4時
■申出には母子手帳と印鑑をご持参ください。料金はありません。

三種混合の予防接種

ジフテリア、百日せき、破傷風予防の混合予防接種を次のとおり行います。

★該当者
第1期…生後3か月以上の乳児に3～8週間ごとに3回接種
第2期…第1期の接種がすんで1年～1年半までの幼児に1回

★期日 2月6日…田代、基里、麓、旭
2月7日…鳥栖地区

★時間 午後1時30分～2時50分

★場所 中央公民館(本町三丁目)

★注意 種痘、BCG接種、小児マヒ生ワクチン服用後1か月過ぎていない乳幼児は、今回の予防接種は受けられません。

3歳未満児へ医療費助成 福祉事務所で申請を

乳幼児にたいする医療費助成を受けるには、福祉事務所で申請をすることになっていますので、ご面倒でしょうか同所へおいでください。

この助成は3歳未満児すべてが受けられるもので、通院の場合、自己負担は総医療費の1割でよく、入院は無料になるものです。

母子家庭のため に相談日ひらく

母子家庭のみなさんのために、県相談員の執行正千代さんが、福祉事務所と相談を受けています。お困りのこと、心配なことなど何でもご相談ください。

毎週火曜日と金曜日、午前8時30分から午後5時まで。

進学資金が借れます

母子家庭の子どもでこの4月高校、高専、短大、大学に進学する場合、県で資金をお貸しします。希望者は2月5日までに市の福祉事務所です手続きをしてください。

防衛庁関係 業者の登録

陸上自衛隊九州地区補給処は、50年度の防衛庁関係の物品販売、製造、修理、売払、工事などをする業者の登録および更新を受けています。希望者は商工会議所で2月20日までに手続きをしてください。

寄付 ありがとう ございました

香典返し
老人福祉センターへ■佐藤忠克さん(飯田町、父岩二さん死亡のため) ■半田宏さん(田代新町、父伍作さん) ■松本隆さん(曾根崎町、母スエさん) ■八坂竹夫さん(東町二丁目、父富次郎さん) ■日山二人(藤木町、父儀一郎さん)
市民会館建設基金へ■平川孝俊さん(藤木町、母ハヤさん)
一般寄付
社会福祉協議会へ■園ヶキ7000…野口達行さん(酒井西町)から。社協では生活保護世帯の子どもさんがたに贈りました。

再び結核レントゲン健診

昨年8月～9月に、結核予防のレントゲン健診を受けていない人のために、右表の日どりで再びレントゲンを行います。15歳以上の人は近くの会場で必ず受けてください。ただし、学生やサラリーマン、保健所などの衛生管理を受けている人、結核治療中の入、妊婦などは受けないことになっています。

月日(曜)	時 間	場 所
1. 27 (月)	10. 00～11. 30	田代 公民館
	13. 00～14. 30	神辺町公民館
1. 28 (火)	10. 00～11. 30	基里 公民館
	13. 00～14. 30	山浦町公民館
1. 29 (水)	10. 00～11. 30	鳥栖 小学校
	13. 00～14. 30	旭 公民館
1. 30 (木)	10. 00～11. 30	八坂 神社
	13. 00～14. 30	中央 公民館

職域対抗駅伝

2月2日西中周辺

体育協会は、2月2日第11回職域対抗駅伝大会を行います。コースは鳥栖西中周辺を利用した7区間。参加チームは、1月25日までに参加料1000円をそえて、社会教育課に申込んでください。28日に監督会議があります。

職業訓練校で募集中

国体の歌のレコード を販売しています

佐賀国体の歌などのレコードは、市内のレコード店でも販売しています。直径17.5センチのステレオ盤に、佐賀国体の歌、佐賀国体音頭、佐賀県民の歌の3曲が入っています。価格は400円。市内の販売店は下田吉響堂、佐藤ラジオ電気商会、豊増電気商会。

県内五つの公共職業訓練校では、昭和50年4月入校の職業訓練生を募集しています。授業料は無料。

▼入学対象者…50年3月卒業予定の中学高校生、離職、転職者、離業を希望する農業者

▼職業訓練校と訓練科目
(1)中央専修職業訓練校(佐賀市) 建築科、木工科、配管科、溶接科
(2)多久専修職業訓練校(多久市)

電気工事科、板金科、左官科
(3)唐津専修職業訓練校(唐津市) 自動車整備科、溶接科
(4)佐賀総合高等職業訓練校(佐賀市) 機械科、電気機器科、板金科、塗装科、自動車整備科
(5)伊万里総合高等職業訓練校(伊万里市) 機械科、塗装科、自動車整備科
くわしくは鳥栖公共職業安定所(元町)へおたずねください。

各種の貸付額上がる

資金の種類	限度額(円)	償還期間	利率(年)
事業開始資金	700,000	6年	3%
事業継続資金	350,000	3年	3%
技能習得資金	(月) 6,000	5年	3%
就職支度資金	30,000	5年	3%
住宅資金	500,000	6年	3%
転宅資金	30,000	3年	3%
療養資金	100,000	5年	3%
生活資金	(月) 3,000	5年	3%
結婚資金	80,000	5年	3%
修学資金	大学(月) 3,000	6年	無利子
	短大(月) 6,000	6年	無利子
	高校(月) 6,000	12年	無利子
就学支度資金	高校 15,000	5年	無利子
	大学 20,000	5年	無利子
修業資金	(月) 6,000	5年	無利子

母子家庭や専業主婦のために、県は次のような資金を貸しています。このほかに貸付限度額が引上げられました。利用については市福祉事務所社会係へどうぞ。

学資金づくりも 郵便局の保険で

義務教育の間は教育費もそれほど高くなりませんが、高校、大学ともなると意外に費用がかかるものです。文部省の調査によると大学生活に必要な費用は、国、公立でも年間30万円、私立の場合ですと45万円となっていますから、早いうちに計画的な学資金づくりに取組むことが必要です。

郵便局の疾病傷害特約付学資金保険は、契約者に万一のことがあっても、学資金が保証されますので、もっとも確実な学資金準備プランといえます。この保険には子どもが18歳のとき満期になる大学進学コースと、高校入学時の15歳のとき満期になる高校進学コースの二つがあります。子どもへの愛と責任の裏付けとしてぜひご利用ください。

鳥栖郵便局保険課